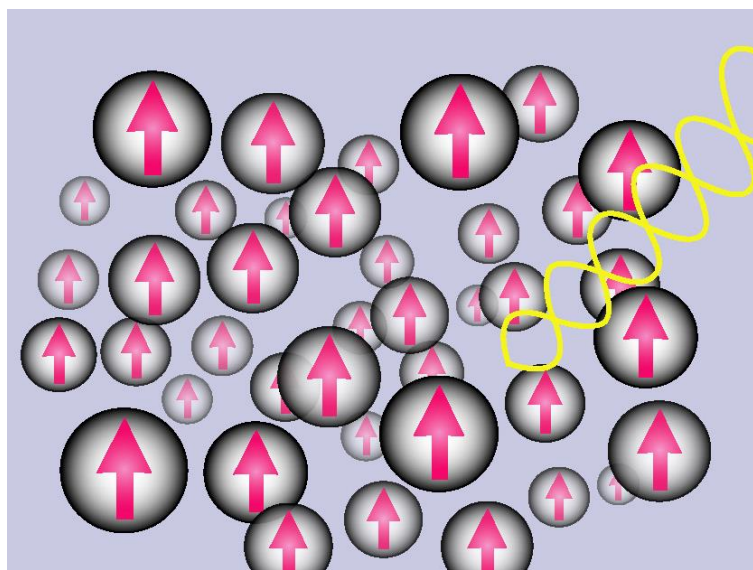


中性子ビームを駆使して 素材の複雑構造を解明する

茨城県東海村にあるJ-PARCは世界有数の中性子発生源として学術研究・素材開発に役立てられています。中性子の有するスピンと水素の有する核スピンを利用した新たな構造解析手法の開発を進めています。タイヤゴムやプラスチックなど、化学メーカーの研究者と協力して、新素材の開発につなげていきたいと考えています。



キーワード 中性子、核スピン偏極法、J-PARC、タイヤゴム

分野 中性子分光学、装置開発、高分子複合材料